



# 連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行  
釧路市連合町内会

☎085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地  
釧路市役所内  
電話 0154-23-5151  
内線 6716  
直通電話・Fax 0154-23-2101

## 第48回道東都市町内会長大会(釧路大会)開催！ 道東6都市約270名が参加、情報交換と親睦を図る



道東6都市の町内会関係者が一堂に会し、情報交換と親睦を図る事を目的に、昭和44年から釧路市の提案で始まり、本年で第48回を迎える大会が、10月27・28日の両日、ANAクラウンプラザホテル釧路を会場として開催されました。

根室・北見・帯広・紋別・網走・釧路から約270名が参加し、親睦・交流を図りました。

開会式は、主催者の西村会長が「交流・親睦を通して実りある大会に」と挨拶の後、来賓の蝦名市長、月田議長、道町連長谷川会長から祝辞を頂いた。再選後、初の公務となった蝦名市長は、「これからも安心安全な医・食・住の環境整備に努めたい」と述べられました。

### 【記念講演】



「地域のつながり・絆を深め 安全安心な住みよいまちづくり」を大会テーマとして開催され、記念講演は、「支え合いの地域を目指して」と題し、釧路市生活相談支援センター長の榎部武俊氏から講演を頂きました。

榎部氏は、永年にわたり生活困窮者の自立支援に取組み、地域で支え合う仕組みづくり

を進めています。

講演では、自立支援の取組みの必要性や実態、自立支援の地域との連携・役割等、具体的な活動を基に報告されました。

一人ではなく共同で支え合う地域づくり、自立を支えあう居場所づくりが、町内会活動に活けると訴えました。

### 【実践事例報告】



実践事例報告は、根室市「模索の中の町内会活動」、北見市「自治会連合会の活性化をめざして」、帯広市「防災活動15年の歩み」、紋別市「自主防災組織により安全安心な住みよい街作り」、網走市「地域のつながりを深め安心・安全な町づくり」、釧路市「活性化した町内会に向け官民一体となった仕組みづくり地域づくり」、と題してそれぞれ報告されました。

### 【交流の夕べ】

交流の夕べでは、歓迎の「釧路鳥取傘踊り」が披露され、各都市のカラオケ・抽選会で交流の後、次回根室市での再会を誓いました。



## 釧路市連合町内会 町内会活動研修大会

### 認知症・徘徊の対策を知る

第42回町内会活動研修大会が、9月21日(水)交流プラザさいわいで、関係者75名が参加し開催されました。

今回は、～認知症施策協働事業実施による『人・地域づくり』～と題し、昭和中央町内会佐藤光男会長と、西部地域包括センター大沼勝義所長から、昨年実施された徘徊訓練の報告をいただき、認知症に対する地域での取り組みを学びました。

佐藤会長は、地域での認知症の事例を紹介、何度も同じことを聞く、車の出し入れが出

来ない、事故を起こす、家を忘れる、暑さ寒さが分からない、言葉遣いが急に悪くなる、等々、地域や包括支援センターと協力して改善されることも多いと報告。

大沼所長は、「町内会の協力で徘徊模擬訓練が出来た。其々が役割を果たし、協力する事で地域が変わる。様々な機関が連携して事業が進んだ。」と報告しました。

佐藤会長は、「この訓練で認知症への関心が深まり、会員から通報・情報が多くなり、助け合いの意識が高くなった。優しく声をかける事が大切。」と感想を話されました。



## 釧路市連合町内会「婦人の集い」開催

### 地震・津波～釧路市の防災対策について学ぶ



平成28年度「婦人の集い」が、10月18日(火)交流プラザさいわいで開催され58名が参加しました。

今回は、釧路市防災危機管理監中村文彦氏を招き、「地震・津波災害の教訓を活かした釧路市の防災対策」について講演をいただきました。

中村管理監は、これまでの釧路市での地震・津波について触れ、平成5年・6年・15年に震度5以上が発生していること、地震の大きさと津波等の災害の因果関係は予測できないこと、津波は平成6年・23年に観測し、過去に4mの記録があることが紹介されました。

市では、最大クラス10mと500年間隔の

5mに対応する新しい津波対策を検討している。徒歩非難が原則、1km未満に施設を配置し、30分以内の避難を目指している。避難所では水・食料の確保が重要、市では6万食を用意しているが、個人でも女性としても、必要なものを各自用意し協力願いたい。

地震を感じたら、情報を入手、自己判断をしない、より高い避難を心がける、日頃から避難場所を確認、家族で話し合う、意識を高める、近所の繋がりを大切に等、身を守る原則を守って欲しいと話されました。



私たちの暮らす地域には街路灯が無く、周辺に比べてとても暗いイメージがありました。周辺地域に町内会が設立され、防犯灯も灯されて我が地域だけが闇と化していく中、防犯灯設置の機運が高まってきました。平成 27 年度に町内で公園が建設されることをきっかけに、一部有志にて町内会を設立しようと昨年 9 月から準備会を立ち上げ、12 月 26 日に結成総会を開催し町内会を設立しました。

当町内会は現在 185 戸が加入し、比較的大きな町内会となりました。悲願だった防犯灯も地域全体にほぼ設置され、会員の皆さんからも家の前が明るくなって良かった、町内会ができて本当に良かったと多くの声を頂きました。また、我が町内会は働き盛りで子育て世代の若い会員が中心であり、子どもの安全・安心の観点から防犯対策としても好評を受けております。



町内会設立にあたり、この地域に住んで良かったと思われるよう、町内会が主体となって進めていくことを活動の目標としており、防犯対策はもとより、環境美化活動、地域交流の観点から夏祭りなどのレクリエーションに取り組み、住民間の繋がりを大切にした活動を進めてきています。

今後は、防災訓練など災害時対策を町内会で実施し、地域に住む者みんなが助け合える活動などにも取り組む予定です。

わが街この街  
シリーズ 68

～ひばり旭町内会 バンザイ！！～

ひばり旭町内会 会長 伊藤 京子

ひばり旭町内会は、僅か 13 戸と小さな町内会で「安心・安全」の輪を大切に、平成 22 年 4 月に立ち上げました。安全のために町内会独自で防災訓練をしたり、去る 10 月 2 日には資源ごみ回収の勉強会も行いました。

特に資源ごみは、区分けが難しく、回収日にペットボトルの袋の中を確認したところ、キャップ付き、ラベル付きでラベルを取り除きました。早速、豚汁を食べながら懇親も兼ねて勉強会を開きました。クイズ形式にしたところ、私の勉強不足もあり、会員様から指摘を受ける事が多数ありました。市の環境事業課にも確認し、おかげで正しい回答を会員に文書で配布することが出来ました。

資源物は新聞・ダンボール・アルミ缶と回収箱を分けて設置し、24 時間入れられるようにしています。又、回収箱の周りは、夏は雑

草、冬は雪を会員様が自発的に清掃をして下さり、いつもきれいになっています。

昨年の冬の事ですが、猛吹雪の中、役員でもない方が安否確認のために一人暮らしの高齢者の方を訪ねて下さったり、玄関前を除雪してくれました。

町内会員の皆様には、町内会の大切さ、素晴らしさを心から学び教えられました。ひばり旭町内会員の皆様のご理解・ご協力ありがとうございます。





1. 元気で働き、明るく豊かなまちをつくりましょう。
1. きまりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくりましょう。
1. 緑を育て、自然豊かなきれいなまちをつくりましょう。

1. 人にやさしく、心ふれあう温かいまちをつくりましょう。
1. 文化を高め、命を尊ぶ平和なまちをつくりましょう。
1. 郷土を愛し、世界に誇れるまちをつくりましょう。

## みんなで作ろう ゴミのないまち きれいなふるさと

### 釧路市連合町内会 第4回 理事会報告

平成28年度第4回理事会が11月15日(火)開催されました。

協議事項は次の通りです。

#### 【お知らせ】

地域見守り安全マップについて(市教育委員会青少年育成センター)

#### 【報告事項】

第42回町内会活動研修大会、道東ブロック町内会活動研究大会、婦人の集い、第48回道東都市町内会長大会、町内会加入促進強調月間の諸行事、秋の自主清掃

#### 【協議事項】

料理講習会、青少年健全育成大会、三者懇談会、理事研修交流会、新年交礼会、釧路防災講演会、子どもかるた大会、環境美化事業実施報告、ごみ袋必要数調査、ほか

### 市連町新年交礼会ご案内

◇日時:平成29年1月20日(金)18:00~

◇会場:釧路センチュリーキャッスルホテル

◇会費:4,000円

※会費を添えて、12月26日(月)までに、事務局へお申込み下さい。多数の参加をお待ちしています。

### —除雪について、5つのお願い—

~釧路市道路維持事業所からお知らせ~

- ① 道路への雪出し禁止!
- ② 除雪後に残った玄関・車庫前の雪の処理はご家庭で!
- ③ 路上駐車はやめてください!
- ④ 歩道上に物を置かないでください!
- ⑤ 深夜の除雪作業にご理解を!

除雪は皆様のご協力が必要です。ルールを守り、住みよいまちづくりを進めましょう

### 今日

#### 明日

消防は、火災を予防したり、火災や救急事故を含む災害が発生したときに対処して市民の被害を軽減するよう、安全で安心な街づくりに貢献するようを目的としておられます。

そのためには、市民との信頼関係が大きなキーワードとなります。しかしながら近年不祥事が続き、市民の皆様から叱咤激励のお言葉をいただいているところです。しっかりと反省し、その言葉を重く受けとめ、職員が一丸となり信頼回復に取り組んでいるところです。今後ともご支援をお願いいたします。さて、今年も立て続けに3つの台風

が連続して通過しました。北海道では河川の氾濫や堤防の決壊などによる浸水や家屋の倒壊が相次ぎ、JRや道路などの一部不通が未だ続いております。釧路市内では、暴風による影響で屋根の飛散や看板の落下など、特に8月17日の台風21号では、一昼夜を通して22件の危険排除出動を行いました。8回線ある119番回線は常時鳴りっぱなしで非番職員を招集し、総力で対応したところです。この様に集中した場合、全ての消防車と人員を活用して

#### 「踏ん張る消防隊員」

釧路市消防長 長谷川 栄一

も、その対応には限界が生じてきます。暴風が予想される時は、建物の事前点検を心がけていただくようお願いいたします。人命危険がより高いもの、事故を誘発する危険のあるものなど、優先順位を付けての活動となります。自宅の木や物置が倒れた、屋根が少しめくれたなどについては、後回しになる可能性があるのでご理解とご協力を願います。

隊員の総力で対応し、食事も休憩も儘ならず暴風雨に立ち向かい、屋根の上で必死に緊急作業を行う隊員がいます。そんな消防現場に更なるご理解とご支援を戴ければ幸いです。

### 主な行事予定

1月15日(日) 防災講演会

1月20日(金) 新年交礼会

※次回の連町通信は、12月26日発行です。

赤い羽根  
共同募金

連町通信は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。